株式会社アクセル

SDGS達成に向けた取り組み

SUSTAINABLE GALS DEVELOPMENT GALS





































SDGsとは?

世界は今、環境問題や紛争をはじめとした様々な課題を抱えています。これらの課題を解決すべく、2015年9月の国連サミットにおいて採択されたのがSDGs

【Sustainable Development Goals:持 続可能な開発目標】です。

すべての人々が豊かに生活をつづけられる世界を実現するために、

世界共通の17のゴールと169のターゲット が設定されました。

これらのゴールを2030年までに達成することを目標に、日本でも様々な取り組みが進められています。各企業においても、発展途上国への支援にとどまらず、国民一人ひとりの豊かな生活を実現するための活動が行われています。

【アクセルが掲げる目標】

【何よりも「人」 一人ひとりの成長で、世の中を成長させる】を基として企業活動を 行います。「就業機会」と「教育機会」を創造し、一人ひとりの成長および豊かな暮ら しの実現に努め、経済成長に貢献します。

雇用機会の創出を行い、 社員の成長と豊かな暮らしを 実現します

社員へ学びの機会を提供し、 成長や働きがいづくりを サポートします アウトソーシングや 人材サービスにより、 製造業をはじめとした多様な 業界のさらなる発展に貢献します

検査事業や社内の意識改善を 通して環境保全に努めます

雇用機会の創出を行い、 社員の成長と豊かな暮らしを 実現します











公正な採用活動を行い あらゆる人への雇用機会提供を推進

検査事業や人材サービス業を展開。学歴や性別、 国籍や障がいの有無に関係なく人と雇用をつな ぎ、一人ひとりが豊かな生活を営むためのサ ポートを行っています。

外国人技能実習生の受け入れにより 国際貢献と社員の国際交流を推進

国際貢献と国際交流の一環として、外国人技能 実習生の受け入れを実施。当社の技術・技能の 教示を通してその国の経済発展を担う人材育成 に寄与するとともに、両国間の信頼と友好を深 めることをめざしています。

女性が働きやすい場を整備し 社会で活躍できる環境を拡充

社内の出産・育児や介護制度の拡充や、女性の 出産・育児をサポートする事業の推進など、女 性が働きやすい場を整備し、社会で活躍できる 環境づくりを行います。

採用活動でSNSを積極活用 情報提供によりミスマッチを防止

You TubeやInstagramなどのSNSを活用して積極 的な情報発信を行っています。入社後一緒に働 く社員の紹介や、働く楽しさややりがいを伝え ることにより、ミスマッチや離職の防止を行っ ています。

アウトソーシングや人材サービス事業により、 製造業をはじめとした多様な業界の さらなる発展に貢献します





人派遣材事業により 製造業界の人材不足解消

主に製造業界への人材派遣事業(ものづくりサ ポート)を展開。蓄積されたノウハウや地域に 密着した対応力を活かした質の高いアウトソー シングシステムにより、人材不足を改善します。



製造業以外の業界への人材サービスも拡大中

工業部品の検査事業で 製品の品質向上に貢献

製品不良が発生したメーカーの依頼に応じて現 場に急行し、検査・選別業務(品質サポート) を実施。不適合品の流出を防ぎ、製品の品質向 上に貢献します。



自動車部品をはじめとした多様な検査を実施





<u>資格取得をはじめ</u> 多様な学びをサポート

QC検定(品質管理検定)等、仕事で生かせる 資格の取得費用は全額会社負担。また、無料 のEラーニングにより、金銭的な負担なくスキ ルアップできる環境を整備しています。



Eラーニングは会社オリジナル問題を作成

経営改善アイディアを社員から募集 提案力と向上心を育成

「社員一人ひとりの成長」に向け、毎月社員が 経営改善アイディアを提案する取り組みを実施。 仕事の効率化やコストダウンにつなげるととも に、社員の提案力と向上心を育みます。

<u>社員一人ひとりに合わせた</u> キャリアサポートを実施

社員が目標を持って仕事に取り組めるよう定期 的なキャリア面談を実施。学歴や職歴の区別な く、一人ひとりが適性や関心に合ったキャリア を歩めるようサポートします。

4

検査事業や社内の意識改善を通して 環境保全に努めます











<u>品質サポート事業で</u> 資源とエネルギーの無駄を削減

工業部品の検査・選別業務において部品(早期)の段階で不良品を取り除くことで、資源や エネルギーの無駄を最小限に抑えることに貢献 しています。



小さな部品が資源等の無駄削減の鍵に

<u>社内のペーパーレス化を推進</u> <u>社員一人ひとりの意識を向上</u>

社内業務のIT化を進めることで、紙の使用量を削減しています。社員一人ひとりが環境保全への意識を高めることができる体制づくりを推進中です。



IT機器の活用や業務のシステム化を推進